

JPPC 日本公共スポーツ施策推進協議会

公益財団法人
世田谷区スポーツ振興財団Japan Public Sports
Promotion Conference

「好事例にみる指定管理者の効果的な提案戦略 2024」 ～組織の持続的な成長に向けて～ 実施報告書

- 1 日程 令和6年2月21日（水）～22日（木）
- 2 会場 世田谷区立砧区民会館「成城ホール」1Fホール・集会室 CD
- 3 主催等
 - (1) 主催 日本公共スポーツ施策推進協議会
(事務局：(公財)世田谷区スポーツ振興財団)
 - (2) 共催 (一財)札幌市スポーツ協会、(公財)仙台市スポーツ振興事業団、
(公財)新潟市開発公社、(公財)名古屋市教育スポーツ協会、
(公財)滋賀県スポーツ協会、(一財)どんぐり財団
(公財)広島市スポーツ協会、(一財)熊本市文化スポーツ財団
 - (3) 後援 スポーツ庁、(公財)日本スポーツ施設協会、世田谷区
 - (4) 協賛 コカ・コーラ ボトラーズジャパン (株)
- 4 対象者 公共スポーツ施設を指定管理者として管理運営している全国の自治体外郭団体所属職員
- 5 内容

▼「効果的な提案戦略」を求め、全国から45団体137名の外郭団体が受講

令和6年2月21日（水）～22日（木）、世田谷区立砧区民会館の「成城ホール」において、講習会「好事例にみる指定管理者の効果的な提案戦略 2024～組織の持続的な成長に向けて～」が開催された。

この講習会は、日本公共スポーツ施策推進協議会が主催し、全国各地の外郭団体が培った運営ノウハウの共有と、指定管理者としての持続的な成長を目的に開催。全国から45団体137名の自治体外郭団体が受講した。

開講式では、ご後援のスポーツ庁 参事官（地域振興担当）田中 一明 氏、(公財)日本スポーツ施設協会 専務理事 小菅 司 氏による挨拶が行われた。

▼スポーツ庁 岡部参事官補佐による基調講演の他5つの講演等を開催

本講習会は、スポーツ庁 参事官(地域振興担当)付参事官補佐 岡部氏による基調講演「スポーツ施設の付加価値向上に向けて」にはじまり、(一社)Govtech 協会事務局で(株)PoliPoli 行政事業部 谷口氏による「生成AIの基礎的な使い方と行政・Govtech 領域でのDX 活用事例」の講演の他、ベックス(株) 代表取締役 岡崎氏による「勝つための提案書作り、勝つためのシナリオ」の講演が行われた。

また、全国の外郭団体の代表3団体が行う「指定管理者応募時のプレゼンテーション事例」では、各団体による本番さながらのプレゼンテーションとその分析結果や反省点を公開する等、今後提案書作成を控える団体にはとても有意義な内容となった。

その他、JPPC 公認「広報大賞」～JPPC アワード～では、全国から多数応募のあった提案のうち、JPPC 幹事団体による一次審査を経てノミネートされた3団体のプレゼンテーションが行われた。今回初めて実施された「ホームページ大賞」では、講習会受講団体によって各団体のホームページの見やすさ等について投票。獲得票数上位3団体によるプレゼンテーションを行う等、組織の持続的な成長に向け様々なノウハウを学ぶことができた2日間であった。



岡部参事官補佐による基調講演



ベックス(株)岡崎氏の講演



代表3団体のプレゼンテーション事例



広報大賞・ホームページ大賞 表彰式

【本件担当】日本公共スポーツ施策推進協議会 事務局：公益財団法人世田谷区スポーツ振興財団
施設課 施設係：前川・榊原・中島 TEL.03-3417-2811 FAX.03-3417-2813